

小学校でも進級し、3年生になりましたね。

新学年がスタートする時期はなかなか落ち着いて学習しにくいかもしれませんが、「本科テキスト」「栄冠への道」「漢字マスター練習帳」の教材を使って学習をがんばっていきましょう。

第8回・第9回は物語文を読みます。どのようなことに注意しながら読み進めるのか、動画で確認してください。また、第10回は文章ではなく、ことばの問題（文法）に取り組んでいきます。ことばの正しい使い方を学びましょう。

漢字の学習は、これからは3年生で習う漢字の学習に入ります。「漢字マスター練習帳」が新たな教材として加わります。「本科テキスト」の「漢字勉強室」のコーナーで筆順を確認し、「漢字マスター練習帳」でそれぞれの漢字をくり返し書いて練習します。練習した後は、その裏のページにある書き取り問題に取り組みましょう。

◆第8回 漢字勉強室①／天丸さんちのバード・ハウス（1）（物語文）

今回から、漢字は3年生で習うものを学習します。タイトルも「漢字学習室」から「漢字勉強室」に変わります。漢字は以下の順番で学習するとよいでしょう。

- 1 「本科テキスト」「漢字勉強室」で新たに習う漢字の「読み方」「筆順」「注意点」をたしかめる。
- 2 「本科テキスト」の練習ページで、白ぬきの漢字をなぞり、下のマス目を使って練習する。
- 3 「漢字マスター練習帳」の〈今週おぼえる漢字〉のページで練習する。
- 4 「漢字マスター練習帳」の〈書きとり〉の問題にチャレンジする。

漢字は、最初に学ぶときに正しい筆順や形を覚えることが大切です。ていねいに取り組みましょう。

文章は物語文です。「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」の場面に注意し、登場人物の行動をとらえましょう。

◆第9回 漢字勉強室②／天丸さんちのバード・ハウス（2）（物語文）

漢字はトメ・ハネなどに注意しながら練習しましょう。「本科テキスト」には筆順ものっているので、それをよくたしかめながら一画一画でていねいに書いてください。

文章は第8回の続きです。主人公の気持ちと行動をとらえましょう。また、場面にも着目し、場面がどこで変わるのかも考えてみてください。物語文を読むときは特に、文章に出てくる情景を頭の中で映像として思い浮かべることが大切です。

「本科テキスト」第9回の後ろには、「天丸さんちのバード・ハウス」の全文がのせてあります。ぜひ読んでみましょう。

◆第10回 漢字勉強室③／ことばの勉強室（1）（ふつうの言い方・ていねいな言い方）

見たことがある漢字もない漢字もあると思います。音読み・訓読みもあわせてたしかめましょう。

今回は文章は読みません。「ふつうの言い方」と「ていねいな言い方」について、「現在」「過去」「未来」と、それぞれどのように書き表すのかを学びます。文末に「～ね」や「～よ」などの言葉がつく場合につまづくことがあります。ゆっくり考えながら取り組みましょう。

回数	文章読解のポイント	「本科教室」 ここだけは押さえておこう	「栄冠への道」 必ず解いてみよう	「本科教室」 この問題にチャレンジ
8	【物語文】 場面と登場人物 の行動を読み取る。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問二 ★問三	問一 問二 問四 問五	問五
9	【物語文】 場面と登場人物 の行動を読み取る。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問二	問一 問二 問四 問五	問三 問四
10	【ことば】 ふつうの言い方・ ていねいな言い方	漢字…すべて 問題…すべて	すべて	すべて

……→ は関連する問題であることを表しています。

4月になり、3年生の学習がいよいよ本格的にスタートします。第8回は計算の順序とかけ算の筆算の基本、第9回は二けた以上のかけ算の筆算と覆面算、第10回は図形のまわりの長さを学習します。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第8回 いろいろな式を作ってみよう 計算の順序・掛け算の筆算・小町算

今回は計算の順序をまちがえずに計算することと、かけ算の筆算が正しくできるようになることがポイントです。しっかりと手を動かして練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう $\boxed{1} \sim \boxed{7}$ できるかな? $\boxed{1}$, $\boxed{2}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

$\boxed{1} \sim \boxed{3}$ チャレンジ! $\boxed{1}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? $\boxed{3} \sim \boxed{7}$

栄冠への道・・・チャレンジ! $\boxed{2}$, $\boxed{3}$

◆第9回 どんな数が入るのかな?② 足し算・引き算・掛け算の筆算・覆面算

今回は、2けたのかけ算の筆算を学習します。2けたのかけ算では位をたてにしっかりとそろえて、きちんと計算することが特に重要です。かけ算以外の筆算でも、位をしっかりとそろえて計算していくことが大切です。□にあてはまる数を求める問題は、むずかしく感じるかもしれませんが、位に気を付けて計算のしくみを考えていくための練習にもなりますから、ひとつひとつしっかりと確認していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう $\boxed{1} \sim \boxed{5}$ できるかな? $\boxed{1}$, $\boxed{2}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

$\boxed{1}$, $\boxed{2}$ チャレンジ! $\boxed{1}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? $\boxed{3} \sim \boxed{7}$

栄冠への道・・・チャレンジ! $\boxed{2}$, $\boxed{3}$

◆第10回 図形を調べてみよう① まわりの長さ

図形のまわりの長さを考えるには、図に実際に長さを書き込んだり、同じ長さのところに印を入れたりしながら考えていくことが大切です。また、まわりの長さから辺の長さを逆算する問題についても、手を動かして練習することで慣れていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう□1～□6 できるかな？□1

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

□1～□3 チャレンジ！□1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな？□2, □3

栄冠への道・・・チャレンジ！□2